

埜町 内水ハザードマップ

情報面

作成:令和5年12月

- ◆ 本マップは短時間の集中豪雨(ゲリラ豪雨)によって、排水しきれなくなった雨水があふれ、浸水が発生した場合を想定したものです。
 - ◆ 雨の降り方によっては、本マップで示されていない区域でも浸水が発生する可能性があります。
 - ◆ もしもの時に備え、浸水の想定区域や深さ・避難場所などをご確認いただき、浸水被害軽減のためにご利用ください。
- ※ 今までに内水による浸水被害が確認されていない箇所については、内水ハザードマップを発行していません。本マップは水防法に基づいて作成したものです。

◆ 内水氾濫と外水氾濫の違い

内水氾濫



下水道や水路の排水能力を上回る大雨や、河川の水位が高くなることで放流できなくなった雨水が、マンホールや雨水ますからあふれ出すことで発生する浸水です。

内水ハザードマップで確認すること

- 地図面 ①:浸水想定区域と浸水深さ ②:避難場所 ③:避難ルート
- 情報面 ①:日常の備え ②:避難・防災情報の入手方法 ③:避難の考え方

外水氾濫



大雨によって河川の水位が上昇し、堤防を越えて水があふれたり、堤防が決壊して河川の水があふれ出すことで発生する浸水です。一気に水かさが増し、家屋の倒壊や流出など、大規模な被害を引き起こします。



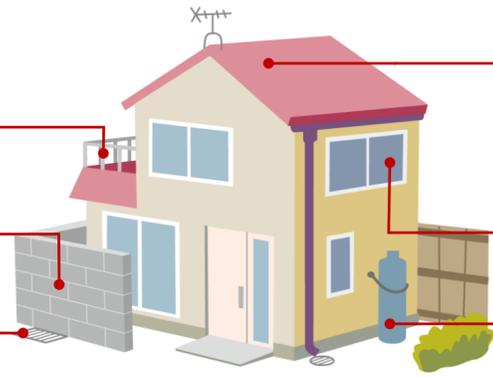
「外水氾濫、土砂災害等によって予想される被害」や「詳細な防災情報」は **埜町防災マップ**をご確認ください。 ※左のQRコードよりご覧いただけます。

◆ 日常の備え

落下や飛散の危険がある場所に物を置かない。

塀の傾きや破損を修繕する。

側溝や雨水ますを綺麗にする。



不安定なアンテナや屋根瓦は補強する。

大切な家財道具は高い場所へ移動する。

窓枠、雨戸のがたつきを直す。

ガスボンベを鎖で固定する。

◆ 家庭でできる内水浸水対策(例)

大きめのごみ袋を二重にし、中に半分程度の水を入れて水のうを作ります。

段ボールに入れることで強度が増します。



長めの板などと組み合わせて出入口などに設置します。



非常時持ち出し品(例)



- 貴重品
- 懐中電灯
- 救急医療品
- 携帯ラジオ
- 非常食品等
- ウェットティッシュ
- カップ
- 衣類(下着・上着等)
- タオル
- 紙おむつ
- 生理用品
- ヘルメット
- ビニール袋
- ライター
- 水筒
- 紙皿・紙コップ
- 手袋

◆ 避難情報・防災気象情報

避難指示(レベル4)や高齢者等避難(レベル3)が発令された際には**速やかに避難行動**をとってください。

避難指示等が発令されていなくても、**防災気象情報や河川の水位情報等を用いて自主避難の判断**をしてください。

町が出す避難情報			
警戒レベル	状況	とるべき行動	避難情報等
5	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保※1
----- 警戒レベル4までに必ず避難! -----			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨注意報等(気象庁が発表)
1	今後気象情報悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報(気象庁が発表)

気象庁・県が出す情報(警戒レベル相当情報)

降雨 洪水

大雨特別警報 氾濫発生情報

土砂災害警戒情報 氾濫危険情報

大雨警報 洪水警報・氾濫警戒情報

これらは自主的な避難行動等の参考となる情報です

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではない。
 ※2 高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングである。

◆ 情報の入手

災害や気象、河川に関する情報に注意し、早い段階から情報収集に努めてください。

◆ 防災行政無線

町内の屋外スピーカー、戸別受信機から、警戒情報や災害情報、避難に関する情報などをお知らせします。

◆ テレビ dボタンを活用して災害情報を確保できます。

◆ ラジオ NHK FM 福島 周波数…FM83.8MHz

気象情報 気象庁ホームページ <https://www.jma.go.jp/jp/yoho/>

- ・今後の雨
- ・現在の台風情報
- ・アメダス降水量 などが入手可能です。



河川情報 以下のサイトより「雨量」「水位」「河川予警報」の情報をリアルタイムで入手可能です。

◆ 国土交通省「川の防災情報」

パソコンから <https://www.river.go.jp/>
 スマートフォンから <https://river.go.jp/s/>



◆ 福島県「河川流域総合情報システム」

パソコンから <https://kaseninf.pref.fukushima.jp/gis/>

◆ 避難の考え方

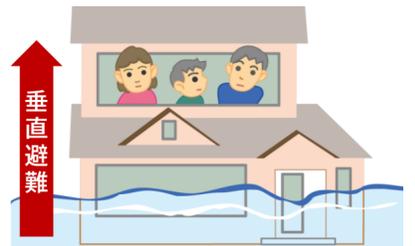
災害の発生状況や避難するタイミングに応じて、適切な避難行動をとりましょう。

● 屋外が安全で移動できる場合は

- 「**水平避難**」をしましょう。
- ・指定緊急避難場、指定避難所
- ・警戒区域外の安全な場所(公園、親戚や友人の家等)



- 屋外へ出ることが危険な場合は2階への移動など「**垂直避難**」(屋内安全確保)をしましょう。



発行



埜町役場まち整備課
 〒963-5492 埜町埜大町三丁目21番地
 電話:0247-43-2117